

西都保健生協の 組織現勢

(2020年4月30日現在)

- 組合員数 14,365人
- 出資金総額 4億4,824万円
※一組合員平均 31,203円

西都保健 生協だより

きずな

No.582 2020年5月号

- 編集・発行
西都保健生活協同組合
機関誌編集委員会
毎月第3水曜日発行1部50円
- 生協事務所
〒204-0013
清瀬市上清戸2-1-41
☎042-493-6129
☎042-493-6155
http://www.saito.coop

●第54回通常総代会 議案ダイジェスト特集号

いつまでも安心して 住み続けられるまちに

組合員・職員が学びあい、支えあい、地域つながるまちづくり

世界第3位の経済大国日本は、7人に1人が貧困だといわれています。とくに高齢者のいる世帯の4分の1は貧困世帯だといわれています。そうしたなかで働き方改革と称し70歳までの就労確保の具体化がすすめられています。新型コロナウイルス感染症とのたたかいのなか、日常を取り戻すとともに、私たち一人ひとりが主権者として学び、考え、10年先の社会を描き出そう。

感染症と闘い、私たちの 日常を取り戻しましょう

当たり前前に生活していた日常が奪われ、私たちはまだ体験したことのない不安のなかで大きなストレスを抱えています。

高度な医療技術の獲得と保健衛生の確立を背景にこの25年間で845カ所あった保健所は約半数に減らされ、相次ぐ病床削減で一般病床は30万床以上減少し89万床となりました。新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を目にし、今後の医療・衛生の在り方をもう

一度考える必要があります。

一方保健生協は幾たびも大災害の困難を乗り越えその役割を拡大してきました。西都保健生協はこの20年で組合員1・5倍、班数、班会実施や参加人数は10年で1・7倍と活動の幅と質を大きく向上させてきました。

組合員同士のたすけあいや健康づくり、平和と社会保障を守る取り組みは「地域まるごと健康づくり」というスローガンを掲げ、まさに「地域の保健室」としての役割を広がってきました。

士の活動がすすめられています。つながりを持続させましょう。

私たちのプライド

つなかりをさらに強める
外出自粛からフレイルが心配な状況ですが、社会とのつながりを感じることが大切です。すでにメッセージを送ったり、声をかけたりと組合員同

かつての患者さんから励ましのメールが届いたり、衛生資材の心配をしてくれた患者さんがマスクや手作りのフェイスクガードを持ってきてくれるなど嬉しい心遣いを感じます。私たちは「ひと

りじゃない」から頑張れる。頑張っている患者さんに励まされ一緒にたたかえる、それが保健生協の職員のプライドです。

経営を守る予算と財務

20年度は17百万円の赤字を目指しますが、感染症の影響で収益は大きく不足します。安心の灯を点す事業の継続には職員の雇用を確保しなければなりません。

今年度の重点課題

いつまでも安心して
住み続けられるまちに

組合員・職員が学びあい、支えあい、
地域つながるまちづくり

1 感染症と闘い、かならず私たちの 日常を取り戻しましょう

- 1 医療福祉生協の理念、西都保健生協の理念に立ち返る
- 2 医療・介護事業をできるかぎり継続し、安心の灯を点します
- 3 事業所や法人の仲間、自治体や組合員、また地域に暮らす人々と力を結集しよう

2 10年先のあるべき生協の姿を 見据え中期計画の作成にとりくむ

- 1 超高齢社会を支えていく医療介護・地域活動の基盤づくり
- 2 介護事業の再編の評価や各事業の評価と地域を支える役割の見直し
- 3 正しい情報をとらえ、適切に対応し、お互いを高められる事業所間の連携
- 4 地域とともに支えあえるまちづくり
- 5 安定的な経営と確実な予算の実現

組織4課題

仲間増やし	目標600人
出資金増資	目標5,000万円
純増	目標2,000万円
班づくり	目標10班
班会開催	目標1,400回
担い手を1名以上の純増	

長期の借入など積極的
な資金流入策を講じます
が、急速な資金不足を回避するため、出資金の協力が欠かせません。地域で安心して暮らす資源としての役割をみんなの力で守り抜きましょう。ご協力をお願いします。

保健生協があると「居心地がいいまち」になる。これまで私たちが築いてきた様々なとりくみの結果です。「保健生協があつてよかった」という声が多くの人から聞こえてくるような状態を思い浮かべ、その思いを共有し、目指し、挑戦していきましょう。

10年先のあるべき生協の姿を見据え中期計画の作成にとりくむ

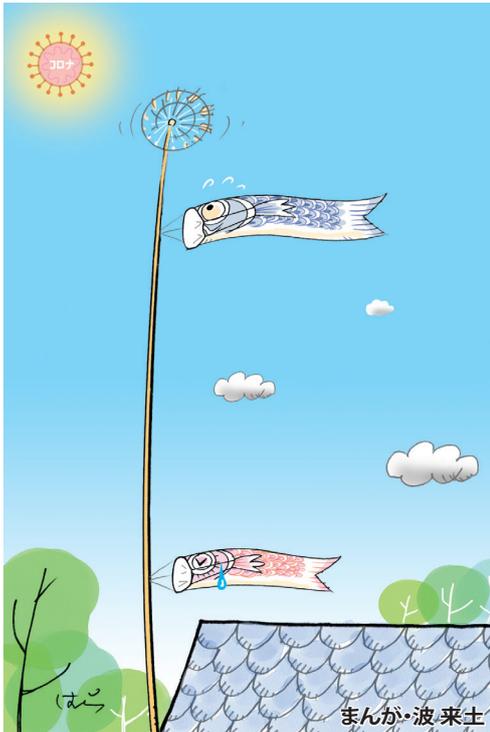
保健生協があると「居心地がいいまち」になる。これまで私たちが築いてきた様々なとりくみの結果です。「保健生協があつてよかった」という声が多くの人から聞こえてくるような状態を思い浮かべ、その思いを共有し、目指し、挑戦していきましょう。

第54回 通常総代会 第2号議案より



2019年度決算概況(千円)

科目	実績	予算差	前年差
事業収益	1,743,376	△60,569	20,442
[医科外来収益]	453,681	△9,768	△7,586
[歯科外来収益]	218,366	△24,652	△3,295
[訪問看護収益]	98,374	574	11,966
[在宅収益]	319,794	7,974	37,630
保健予防活動収益	144,580	9,269	3,398
その他医業収益	48,327	△16,833	△6,484
医療保険等査定減損	△2,205	543	85
医業収益	1,280,916	△32,894	35,714
訪問看護収益	114,671	△5,170	△979
訪問介護収益	69,863	△10,876	△3,897
通所リハビリ収益	89,323	53	△176
居宅療養管理指導収益	51,085	△2,994	△839
居宅介護支援収益	93,711	△4,754	△1,408
訪問リハビリ収益	3,612	1,648	△4,074
その他の介護収益	691	△395	△223
介護施設収益	28,677	△4,197	△2,971
介護保険等査定減	△434	△254	371
介護収益	451,199	△26,939	△14,197
その他の事業収益	11,260	△737	△1,075
事業費用	1,727,663	△59,480	10,073
【人件費】	1,227,124	△55,331	2,995
【材料費】	85,183	3,195	2,824
【委託費】	145,953	△2,785	3,254
【経費】	209,416	9,440	1,806
経常利益	21,531	△3,130	14,880



習月間では新型コロナウイルス感染症の影響で2月からの班会が制限されたため、実践の場が減ってしまいましたが、今後の活動の広がりを支える大きな力になります。くらしの相談員養成講座や生協学校は年度内に開けず、次年度以降の課題として残っています。

2019年度第4四半期には新型コロナウイルスの影響でさまざまな活動を制限せざるを得ない状況となり、医療活動にも多大な影響を及ぼし経営活動にも大きな影を落としました。しかし、組合員の健康の拠り所となる私たちの活動は班という小さな単位での活動を続け、自主的なセーフティネットとしての役割をはたしてきりました。

在宅診療の充実により医療・介護の連携がさらに強くなりました。気になる事は朝礼やカンファランスで圏域の事業所と情報を共有し、くらしの視点で医療と介護を一体的にとりくんでいます。さらに生協以外の病院との連携を強め、「住み慣れた場所」という思いを大切に医療・介護

を上げてきました。班会への社会参加によるフレイル予防など、事業所だけではフォローしきれない生活の場での健康づくりが保健生協の大きな特徴です。口腔機能の学習など歯科衛生士が現場では伝えられないことを班会と一緒に学びあうことで組合員参加をすすめる、医療・介護の質向上が図られてきました。

2018年度に全職員参加で行った健康の社会的決定要因(SDH)の学習では経済的困窮評価支援ツールの活用や集団的な討議の中で解決に結び付ける力を養っています。さらに「民医連の看護の基本となるもの」の地震、豪雨などの災害

2019年度は「いつまでも安心して住み続けられるまちにー組合員・職員との総合力と連携で誰一人取り残さない社会にー」をテーマに3つの重点課題を掲げて活動を行いました。

2018年度に全職員参加で行った健康の社会的決定要因(SDH)の学習では経済的困窮評価支援ツールの活用や集団的な討議の中で解決に結び付ける力を養っています。さらに「民医連の看護の基本となるもの」の地震、豪雨などの災害

2019年度第4四半期には新型コロナウイルスの影響でさまざまな活動を制限せざるを得ない状況となり、医療活動にも多大な影響を及ぼし経営活動にも大きな影を落としました。しかし、組合員の健康の拠り所となる私たちの活動は班という小さな単位での活動を続け、自主的なセーフティネットとしての役割をはたしてきりました。

3つの重点を組合員と職員が協同して実践し、たすけあい活動を進めるなかで西都保健生協の事業所への信頼はさらに高まり、事業収益は前年より2千万円増加し、経常利益は21百万円の黒字を計上することができました。全ての活動を通じて地域組合員と職員組合員が「ともに」学び、「いのちの章典」を実践するなかで築いた大きな成果となりました。

●第1号議案 2019年度活動報告概要

いつまでも安心して住み続けられるまちに

組合員・職員との総合力と連携で誰一人取り残さない社会に

2019年度は「いつまでも安心して住み続けられるまちにー組合員・職員との総合力と連携で誰一人取り残さない社会にー」をテーマに3つの重点課題を掲げて活動を行いました。

1 西都保健生協の総合力と連携を活かす

在宅診療の充実により医療・介護の連携がさらに強くなりました。気になる事は朝礼やカンファランスで圏域の事業所と情報を共有し、くらしの視点で医療と介護を一体的にとりくんでいます。さらに生協以外の病院との連携を強め、「住み慣れた場所」という思いを大切に医療・介護

2 私の人づくり、地域の困ったを解決する「ちから」をつける

地域の人たちの思いに応える「ちから」をつけるために健康づくり学校を開校し「自分と家族とまちを健康にする」15名の新たな担い手を育成。

3 誰一人取り残さない社会の実現をめざす

2018年度に全職員参加で行った健康の社会的決定要因(SDH)の学習では経済的困窮評価支援ツールの活用や集団的な討議の中で解決に結び付ける力を養っています。さらに「民医連の看護の基本となるもの」の地震、豪雨などの災害

さらに3つの実践研修を受けた組合員が班づくり班会月間で健康チェックや仲間増やし月間で骨密度測定など、学びを活かして健康づくりの担い手として活躍中です。大腸がんチェック&学

2018年度に全職員参加で行った健康の社会的決定要因(SDH)の学習では経済的困窮評価支援ツールの活用や集団的な討議の中で解決に結び付ける力を養っています。さらに「民医連の看護の基本となるもの」の地震、豪雨などの災害



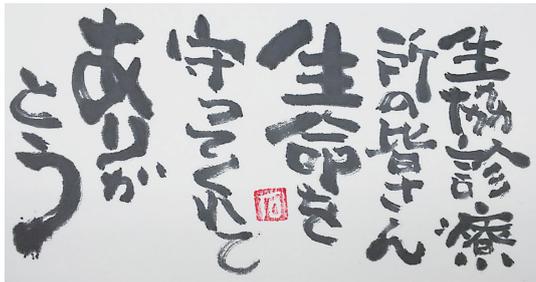
組織建設課題	2019年度	目標	2018年度
なかま増やし(人)	347	600	353
出資金増資(千円)	24,466	50,000	25,321
班数(班)	241	244	234
新班(班)	7	10	14
班会開催数(班)	1,642	1,500	1,619
大腸がんチェック(人)	336	1,200	1,248
班会参加数(人)	15,167	12,000	14,472
支部運営委員数(人)	194	190	193
きずな配布者数(人)	781	760	776

東久留米の骨密度チェック会

※新型コロナウイルス感染症の影響で折込み作業ができないため、本来別刷りとなる総代会議案のダイジェスト版を本紙に入れ込んだ関係で普段と違う構成となりましたことご容赦願います。

組合員のひろば

感謝！ 東村山市 石間 ちい子さん



西都の職員のみなさん、毎日不安と闘いながら利用者さんに寄り添う医療と介護を継続してくれてほんとうにありがとうございます

科目 (単位千円)	医科診療所			歯科診療所			訪問看護ステーション		
	実績	予算差	前年差	実績	予算差	前年差	実績	予算差	前年差
事業収益	927,685	6,777	23,164	395,094	-44,974	-6,623	217,180	-1,711	12,984
医業収益	819,577	3,894	25,834	359,135	-39,942	-3,860	102,205	3,155	13,740
介護収益	819,577	2,880	-2,673	35,959	-5,032	-2,763	114,975	-4,866	-756

科目 (単位千円)	居宅介護支援事業所			ヘルパーステーション			グループホーム虹の家		
	実績	予算差	前年差	実績	予算差	前年差	実績	予算差	前年差
事業収益	93,664	-4,801	-1,142	69,721	-11,018	-3,978	40,032	-4,842	-3,963

2019年度決算報告

2019年度の経常利益は、前年から14百万円改善し21百万円の黒字となりました。事業収益は前年より2千万円増収、事業費用も1千万円増加しましたが繰延償却資産など事業外費用も減少したため増益となりました。しかし課題も残ります。

人員不足による収益不足

法人全体の事業収益は予算に対し6千万円の未達と大幅に不足となりました。収益は大きくは医療と介護収益に分かれ、それぞれ医業が33百万円、介護が27百万円不足とな

りました。

医業収益は医科と歯科の外来と往診、健診などの保健予防、歯科の自費、訪問看護の医療保険収益です。このうち歯科の外来収益が予算から25百万円、自費収益も15百万円不足。これにより医業収益が未達となりました。ヘルパーステーションで11百万円、訪問看護でも介護収益は5百万円の大減となり、これらは人員不足による稼働の縮小が原因で、人員の育成と確保が引き続き

の課題となります。

大きく進んだ訪問診療とコロナの影響で外来失速

一方医科診療所と訪問看護の医業収益は予算を上回り、前年からも大きく増加しています。これは在宅診療を重視してきた結果といえます。

一方歯科の外来は1千万円の未達です。うち9百万円は1月～3月の未達でした。1～2月はインフルエンザの流行が抑えられ、さらには新型コロナウイルスの影響による受診抑制が原因と考えられます。

財政難をみんなの力で

感染症の影響により処方日数の増加や電話再診による外来収益の不足のほか、健診も例年並の実施は難しく、今年度は収益の大幅減少が予想されるため、一定期間財務に頼る経営となります。

増資の多大な協力の呼びかけが必要です。地域で安心して暮らす資源としての役割を組合員のみ皆さんの力で守り抜きましょう。ご協力をお願いします。

新型 新型コロナウイルス感染症に負けるな!

こんな時だからこそつながろう!

- 手術後退院して不便な生活を送る組合員さんに買い物をしてあげたり、布団カバーをかけてあげたり...
- 体調のすぐれない組合員さんへ食事を持って行ってあげたりしています。
- 気になる方を訪問、留守だったので近所の方と話していたら帰ってきたのでホッとしました。
- ふさぎこみがちな人に毎朝メールを送っています。
- 「お元気ですかコール」を20人以上いる班のメンバー全員にしています。

なにかまだからうきうきと気遣って

つながるツールを増やそう

緊急事態宣言で特別警戒地域の東京では外出自粛が続きます。これが解かれたとしても新しい生活様式が求められます。

お互いの距離を縮めてどうつながるか、私たちの活動にも物理的な距離を取りながらここを工夫する必要があります。

電子媒体によるSNSが自由に使える方ばかりではありません。

6月からは班づくり班会月間です。そこで、健康チャレンジの「春バージョン」を提案します。



テーマは①生活習慣、②趣味や楽しみ、③運動、④お口ケア、⑤自由の5つです。個人で決めて挑戦しますが、班や近所のなかま同士で励まし合ってください。

電話やメール、おたよりのほかに回覧ノートなどを作って、自分の近況を綴ってひと回りして自分に戻ってくると、まるで班会で報告を聞いているように仲間を身近に感じられます。

もちろん手指の清潔を保って、感染症予防も大切です。

生協ではホームページをはじめ、こうしたつながるツールを増やしていきたいと思っています。

診療所の外来には、感染症が不安で数週間家から全く外に出られず、眠れず、眠剤を希望される方もいらつしやいます。

そういう方にこそ生活習慣を整えるために、健康チャレンジを誘いたいと思います。

西東京生協歯科 西東京

〒202-0001 西東京市ひばりが丘2-6-29 電話 042-439-0071 FAX 042-439-0085

診療時間	午前9:00 ～12:00	午後1:30 ～4:30	夜間5:30 ～8:00
月	吉川 飯村(訪問)	小石 飯村・吉川(訪問)	小石 松田(月2回)
火	飯村・吉川 中田(訪問) 小石(訪問)	飯村・吉川 中田(訪問) 小石(訪問)	
水	小石・会沢 中田(訪問)	第1・2・4休診 小石・飯村(第3・5) 中田(訪問・第2休診)	
木	小石・伊波 飯村(訪問)	伊波 小石 飯村(訪問)	
金	飯村・吉川 原田・小石(訪問)	飯村・吉川 原田・小石(訪問)	
土	飯村・小石(隔週) 田中(訪問)	飯村・小石(隔週) 田中(訪問)	

- 診療は予約制です。電話でお申し込みください。
- 急患は随時受け付けています。
- 月曜夜間の松田外来は月2回18:30～20:00です。

みその診療所 小平

〒187-0041 小平市美園町1-2-16 電話 042-342-7270 FAX 042-342-7361

診療時間	午前9:00 ～12:00	午後2:30 ～4:30	夜間5:30 ～7:00
月	小野田(内)● 小松(内)1月～	小野田(内) 山本(糖)●	
火	定(内) 木嶋(内1・3) 谷口(糖2・4)●	大沼(内・呼) 小野田(訪問前/午後)	大沼(内・呼)
水	永田(糖)● 井上(内・呼) 小野田(訪問午前)		
木	松田(内) 永井(内)	今村(内・消)	
金	小野田(内)● 竹中(内・呼)	高橋(内・循) 鈴木(糖)● 小野田(訪問)	
土	小野田(内1・3)● 定(内)		

- 受付時間 午前8:40～/午後2:00～/夜間5:00～
- 禁煙外来、睡眠時無呼吸外来を行っています。
- 名前のあとの●は予約外来です。

富士見通り診療所 東久留米

〒203-0053 東久留米市本町3-3-23 電話 042-471-2291 FAX 042-472-0131

診療時間	午前9:00 ～11:30	午後2:00 ～4:30	夜間5:30 ～7:00
月	橋爪(内)	橋爪(内)	橋爪(内)
火	坂本(内)	松原(内1・3) 坂本(訪問) ※2・4・5は休診	
水	橋爪(内)	橋爪(内) ※第5は休診	
木	伊藤(内)	大道寺(内) 松原(訪問)	大道寺(内)
金	橋爪(内)	橋爪(内)	
土	橋爪(内1・3・5) 担当医(内2・4)		

- 受付時間は診療開始の20分前からです。
- 禁煙、睡眠時無呼吸外来は橋爪医師です。
- エコー検査、健診行っています。
- 特定健診は7月から開始です。

みその歯科 小平

〒187-0041 小平市美園町1-2-16 電話 042-347-3680 FAX 042-342-7250

診療時間	午前9:00 ～11:30	午後1:30 ～4:30	夜間5:30 ～8:00
月	中野・原田 [訪問]高橋・街田	中野・原田 [訪問]高橋	
火	高橋・松田・相崎・原田 [訪問]齋藤	松田・原田・相崎 12:30～3:30 [訪問]齋藤・高橋	中野・松田 会沢
水	中野・原田 [訪問]高橋	中野・原田 [訪問]高橋 (1・2・4は休診)	
木	原田・齋藤 松田(1・3・5) [訪問]中野	12:30～3:30 高橋・松田・齋藤 [訪問]中野・原田	高橋 松田
金	高橋・中野(1・3・5) 会沢(2・4・5)・齋藤(1・3) [訪問]桐原・中野(2・4)	高橋・会沢(2・4・5)・中野 齋藤(1・3) [訪問]桐原・会沢(1・3)	
土	原田・会沢・高橋 (上記各週交互)・相崎(毎週) [訪問]桐原・中野(隔週)	原田・会沢・高橋 (上記各週交互)・相崎(毎週) [訪問]桐原・中野(隔週)	

- 診療は予約制です。電話でお申し込みください。
- 急患は随時受け付けています。

医療、看護、介護のご相談はお気軽に

- 北多摩訪問看護ステーション tel.042-491-1255 / fax.042-496-7004
- 北多摩クリニックケアプランセンターきずな tel.042-496-7815 / fax.042-496-7816
- 訪問看護ステーション泉 tel.042-346-1661 / fax.042-346-1668
- 訪問看護ステーション泉居宅介護支援事業所 tel.042-348-8534 / fax.042-344-7155
- かるかも訪問看護ステーション tel.042-393-6518 / fax.042-393-6554
- かるかも訪問看護ステーション居宅介護支援事業所 tel.042-390-8781 / fax.042-396-9021
- ヘルパーステーションこだま tel.042-346-1400 / fax.042-346-1405
- ヘルパーステーション虹(清瀬) tel.042-496-7313 / fax.042-496-7314
- ヘルパーステーション虹(東村山) tel.042-399-0720 / fax.042-399-0721
- グループホーム虹の家 tel.042-496-7720 / fax.042-492-8811
- 西都保健生活協同組合 tel.042-493-6129 / fax.042-493-6155
- 小平協議会 tel.042-346-1441 / fax.042-346-1466
- 清瀬東支部 tel & fax.042-495-4872
- 清瀬西支部 tel.042-496-0302
- 東村山支部 tel.042-395-5786
- 東久留米の3支部 tel & fax.042-470-0722
- 西東京支部 tel & fax.042-465-3721
- NPO法人 西都虹の会 tel.042-493-6129 / fax.042-493-6155
- デイサービス なないろ tel.042-497-8390 / fax.042-497-8391
- NPO法人 ぶなの樹会 tel & fax.042-495-2700
- NPO法人 第二こだま tel & fax.042-343-0456

介護事業所
生協事務所
協力

北多摩生協診療所 東村山

〒189-0014 東村山市本町4-2-32 電話 042-393-5903 FAX 042-395-5612

診療時間	午前9:00 ～12:00	午後2:00 ～4:30	夜間6:00 ～7:30
月	角岡(内)	鈴木(神経内科) 小田(内・消化器)隔週	
火	坂本(内・呼吸器)		
水	三谷(糖尿) 坂本(内・呼吸器)	王子(内・糖尿)	
木	坂本(内・呼吸器)	吉田(内科・循環器) 松井(内・神経内科)	吉田(内科・循環器)
金	角岡(内)	古谷(内・呼吸器) 角岡(内)	
土	星(内・呼吸器2) 内科医(内・呼吸器4) 松井(内・神1・3・5)		

- 受付時間 午前8:40～/午後1:30～/夜間5:30～
- 禁煙外来、エコー検査も行っています。
- 訪問診療新規受付中! ご相談ください。

北多摩クリニック 清瀬

〒204-0013 清瀬市上清戸2-1-41 電話 042-496-7760 FAX 042-496-7761

診療時間	午前9:00 ～12:00	午後4:00 ～6:00	訪問診療
月	保坂(内)		保坂
火	保坂(内)		保坂 歯科訪問診療
水	保坂(内)		保坂
木	小島(内)		保坂
金	保坂(内)		保坂 歯科訪問診療
土	保坂(内)		

- 受付時間は診療開始の10分前からです。
- 禁煙外来、エコー検査を行っています。
- 各種健診・土建健診は診療時間内に行っています。

清瀬診療所 清瀬

〒204-0021 清瀬市元町1-13-27 電話 042-493-2727 FAX 042-493-2751

診療時間	午前9:00 ～12:00	午後2:00 ～4:30	夜間5:30 ～7:30
月	坂本(内・呼吸器)		
火	大亀(内) 森岡(整)	大亀(内) 森岡(整)	大亀(内)
水	坂本(内・呼吸器) 内視鏡検査	桑木(循) (予約のみ) 内視鏡検査	
木	大道寺(内) 阿部(健内・予約のみ)	阿部(内)	
金	大亀(内) 伊藤(内・予約のみ) 内視鏡検査	伊藤(内) 森岡(整) (第2・4)	大亀(内) (16:30～19:00)
土	伊藤(内) (受付は11:30まで)		

- エコー検査、各種健診、人間ドック、健康づくり健診実施中(予約制)
- 健康相談、栄養相談を行っています。
- 受付時間は診療開始の30分前からです。
- 訪問診療を行っています(火・水・木・金)